

所属学部：国際文化学部

学籍番号：17G0002

氏名：長田 百花

指導教員：鈴木 靖

2020 年度 法政大学 国際文化学部 卒業論文

東西ドイツ統一から見る朝鮮半島

法政大学 国際文化学部 国際文化学科

17G0002 長田百花

目次

第1章 序論.....	3
第2章 分断までの歴史.....	4
第1節 ドイツ国民のナショナリティー.....	4
第2節 王朝と朝鮮半島.....	7
第3章 資本主義と社会主義.....	9
第1節 韓国.....	9
第2節 北朝鮮.....	11
第4章 平昌オリンピックから見る南北関係.....	13
第5章 ドイツ人から見るドイツ再統一.....	18
第6章 韓国人から見る東西ドイツの再統一と朝鮮半島.....	21
第1節 韓国人から見たドイツの再統一.....	21
第2節 韓国人から見る北朝鮮.....	26
第3節 もし南北統一を果たすなら？.....	28
第7章 朝鮮半島の未来.....	31
参考文献.....	33

第1章 序論

1900年10月3日、ドイツ連邦共和国（以下、西ドイツ）ドイツ民主共和国（以下、東ドイツ）を吸収する形で、再統一が実現した。2020年には「ドイツ連邦共和国」という形になって30周年を迎えた。現在ドイツでは、10月3日を「ドイツ統一記念日」とし、国民の祝日となっている。東ドイツは消滅し、45年に及ぶ分断を経て、ドイツの国家統一が果たされた。¹ドイツ再統一の象徴でもあるベルリンの壁は、高さは3メートルほどあり、近くで見ると、絶望を感じるような、無機質なコンクリートの壁である。しかし、現在は、イーストサイドギャラリーというギャラリーになっている。世界のアーティストたちが、平和をモチーフに、壁に絵を描いている。

一方で、もう一つ、ひとつの国が分断され、現在に至ってもそれが続いている国がある。大韓民国（以下、韓国）と朝鮮民主主義人民共和国（以下、北朝鮮）である。日本からの解放後、統一よりも、自国の成長を優先する意思や、他国からの介入の影響により、異なる体制を形成し、溝が深まった両国。そのため、戦後75年以上の月日が過ぎても、「別々の国」として歩みを進めてきた。現在では、北朝鮮は金一族による、独裁的な社会主義体制が敷かれている。また、韓国では、戦後、財閥を中心とする資本主義体制が敷かれ、南北での隔たりが激しい。今でも、南北は、「休戦状態」であり、北緯38度線には軍事境界線が引かれ、非武装地帯が設けられている。

ドイツと朝鮮半島では、どのような違いがあったのだろうか。本稿ではまず、ドイツと朝鮮半島の分断までの歴史を紹介する。さらに、韓国と北朝鮮での体制の違いや、現在の南北交流について述べる。その後、現在のドイツ・韓国国民の「統一」に対しての考え方を可視化する。最後に、これから朝鮮半島は、どのように歴史を刻んでいけば、平和がもたらされるのか、朝鮮半島の未来を考察していく。

¹ 『YOUNG GERMANY ドイツ発ライフスタイル・ガイド by ドイツ大使館』、2015年10月2日、
<https://young-germany.jp/2015/10> (2020年11月11日閲覧)

第2章 分断までの歴史

ドイツと朝鮮半島では、大きな違いがあった。それは、分断以前の国家像や、ナショナリティーである。この章では、2つの節に分けて、ドイツと朝鮮半島の、分断以前の歴史について論じていく。

第1節 ドイツ国民のナショナリティー

まず、ドイツ語で民族とは、「das Volk」と表す。これは、①durch gemeinsame Kultur und Geschichte [und Sprache] verbundene große Gemeinschaft von Menschen. (共通の文化や歴史[または言語]でつながる、人々の大規模な共同体)という意味であると説明されている。²

また、ドイツでは18世紀に「出版資本主義」の発達や「読書クラブ」の形成などによって文化活動網が拡大し、文学－美学運動は国民形成に大きく貢献した。しかし、その文化圏は全ドイツ語圏、すなわちオーストリアやスイスの1部も含んでいるといわれている。³

以上2点から、ドイツにおける「民族」の定義には、言語的な側面が大きいといえる。

一方で、18世紀末から19世紀前半のドイツは、12の領邦国家にわかれており、人々の感情的帰属はそれらの国々にむけられていた。そのような中で、フィヒテは「ドイツ国民に告ぐ」という講演を行い、ヤーンが『ドイツ民族性』をあらわした。ドイツ独立なくして自由は得られない、という国民国家としてのドイツの統一を求める議論がたかまろうとしていた。1813年、ナポレオン支配下のプロイセンで解放戦争の義勇軍に参加したフレーベルは、ある書簡の中で当時の心境を次のように記している。

私にはなるほど郷里・生国・即ち母国 (Mutterland) とも言い得るものは有ったが、併し本当の意味ではまだ祖国 (Vaterland) というものはなかった。10私の郷里が私を召喚したのではない。私はプロイセン人ではなかった。だから私のような隠遁生活をしている者には武器を執れという一般の檄はほとんど私

² 『DUDEN Volk』、<https://www.duden.de/rechtschreibung/Volk>、(2020年11月11日閲覧)

³ 高橋秀寿「ドイツ「国民」の歴史の変遷と現在」、http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/k-rsc/lcs/kiyou/6-5.6/RitsIILCS_6.5.6pp.83-102Takahashi.pdf、(1995年3月)、(2020年11月11日閲覧)

を熱狂させるに至らなかった。なるほど熱狂してではないが、併し巖のように堅い決意で、私を独逸兵の舞台に召集したのはあるほかの事情だった。私がある気高いもの・神聖なものとして私の心の中で尊敬しており、また、それが到るところに障碍なく且つ自由に人々に知れわたることを望んでいたものは、ただ、純粋に独逸人であるという感情と意識だった。⁴

ここでのフレーベルの言葉は、力強い祖国としてのドイツがまだ確立していない中で、彼が国民国家としてのドイツを求める動きの中にあつたことを明らかにするものであるといえる。

フレーベルは、人々が自らを「ドイツ人」だと意識し、「ドイツ」という国への愛国心を持つためには、「教育」が必要だと考えた。

幼稚園を作ったフリードリッヒ・フレーベルは、ドイツという国のための学校体系が不可欠であると考えていた。19世紀初頭においてドイツは分裂し弱体化した国であり、フィヒテやフレーベルといった人たちはドイツ人となることと、自分たちの国民国家を必要としていた。フレーベルは国民国家ドイツの教育体系の基礎として幼稚園を構想したのであった。⁵

Der Kindergarten はドイツ語で幼稚園という意味だが、現在では英語でも同じ言葉が用いられている。幼児教育の原点は、ドイツから始まったのである。

その後のドイツでは、軍隊を背景に強力な権力外交が展開され、1866年プロイセン・オーストリア戦争でオーストリアをドイツから排除した。さらに、1870年プロイセン・フランス戦争によってナポレオン3世をセダンに捕らえ、パリを包囲した。軍事的勝利に輝いたビスマルクは、ベルサイユ宮殿でウィルヘルム1世の戴冠(たいかん)式を行い、71年ドイツ帝国が成立した。ドイツはここで初めて、近代的な統一国家をつくりあげたのである。

このように、ドイツでは、教育によって「自分たちはドイツ国民なのだ」という意識を植え付けていった。さらに、1871年には、近代的な統一国家をつくりあげ、国民国家としてのナショナリティーが、形成されており、回帰すべき国家像が存在していた。

⁴ 長田新訳『フレーベル自伝』（岩波文庫、1949年）pp.126-127

⁵ 小玉亮子「幼児教育をめぐるポリティクス ——国民国家・階層・ジェンダー——」（教育社会学研究第88集、2011年）

第2節 王朝と朝鮮半島

日韓併合まで、近代の朝鮮半島では、封建的な王朝支配が行われていた。本節では、朝鮮半島における、君主の持つ力について考えてみたい。

朝鮮社会において、君主はいつも最高統治権者であった。朝鮮の君主は、天命と民心によって推戴された最高統治者であり、君主の権力が絶対的で無限であることを意味している。さらに、君主の統治権行使の範囲と規程は法律で定められるものではなかった。君主が年少で柔弱であるとしても、基本的に朝鮮の統治権は、君主を通じてのみ行使できるものであった。

日本によって強制退位させられるまで、君主に在位していたのは、第26代の君主、高宗である。彼は、1863年12月に哲宗の後を継いで即位し、43年間（1864～1907）在位していた。⁶

なぜこのように君主が絶対的な力を持っていたのだろうか。金氏はその理由を次のように説明している。

朝鮮君主の統治活動は、儒教的理想を基盤としていた。朝鮮の建国を主導した新進士大夫 勢力の思想的背景であった儒教は、朝鮮社会の秩序と制度を構成する根幹であった。儒教は 朝鮮社会の学問的世界を支配するのみならず、政治勢力の政界進出や政権掌握の論理的根拠を提供していた。⁷

儒教は朝鮮半島の人々にとって大きな影響を与え、現在でもその色は濃く残っている。今現在の北朝鮮でも、その影響力の大きさがうかがえる逸話がある。

そんな金日成時代の異様さを「偉大な指導者の周りに醸成された敬慕の念」、「偶像崇拜に近い感情」と表現する。主席自身が個人崇拜について、「わが国では年長者を敬うのが常である」と、儒教文化の影響を口にした逸話もある。⁸

⁶ 金成徳「朝鮮高宗の在位前期における統治に関する研究（1864～1876）」（一橋大学大学院社会学研究科博士論文、2008年7月、<https://hdl.handle.net/10086/18301>、2020年11月27日閲覧）

⁷ 同上

⁸ 池田元博「特異な独裁続ける北朝鮮——国際的な孤立感深く（今を読み解く）」、『日本経済新聞』、2012/04/15 朝刊 19 ページ 1661 文字（2020年11月27日閲覧）

このように、朝鮮半島では、君主が絶対的な力を持っていた。それは、現在でも重要視されている、儒教の影響が大きい。また、このような王朝支配から、日本の統治下に入ったため、南北間の回帰すべき国家像やナショナリティに対立が生じたのである。

第3章 資本主義と社会主義

第1節 韓国

植民地からの解放後、韓国では、財閥を中心とした資本主義体制を形成してきた。

韓国の「財閥」（チェボル）とは、創業者家族が支配株主であり、経営を掌握するとともに、多角的に事業を展開しているビジネス・グループである。財閥は1960年代半ばからの韓国経済の急速な発展とともに成長遂げてきた。1980年代後半からの賃金上昇や経済の自由化にともなう産業構造の変化、1997年の通貨危機とその後の構造改革など、韓国経済が大きく変化していく中でも財閥は成長続けている。⁹

ではどのように「財閥」が成立し、資本主義体制が形成されていったのか。植民地からの解放後、1945年以降の歴史から考えてみる。

解放を機に生じた日本経済圏からの離脱と国土の分断という制約条件の下で、米軍政および、李承晩政権期に実施された帰属財産の払い下げや、外国援助などを通じて、いわゆる「上から」の資本主義の再編が試みられた。途中、1950年に勃発した朝鮮戦争は、解放直後から続いた韓国内の政治的葛藤を暴力的に解消するとともに、資本主義のイデオロギー的支柱となった、反共主義を社会的に定着させる契機となった。この時期には貿易や軽工業分野の輸入代替工業化で成功を収める財閥が出現するが、それらは、植民地期より活躍していた和信などの旧財閥と、解放後に頭角を現した三星などの新興財閥であった。当時の財閥の資本蓄積は、市場メカニズムを通じた資本主義本来の蓄積パターンからはほど遠く、もっぱら政経癒着を通じたレント・シーキングに依存する傾向が強かった。いずれにせよ、朝鮮戦争をはさんだ混沌の中で玉石混淆ながらも、財閥の簇生が見られた。¹⁰

⁹ 安倍誠『韓国財閥の成長と変容 -- 四大グループの組織改革と資源配分構造』（アジア経済研究所叢書7、岩波書店、2011年）p.1

¹⁰ 鄭章淵「韓国財閥史的展開論（1）：分断体制資本主義の成立と韓国財閥」、（2002年9月）
<http://repo.komazawa-u.ac.jp/opac/repository/all/10907/>、（2020年11月27日閲覧）

さらに、分断体制が南北対立に加え、第二次世界大戦後に成立した冷戦体制にも、直接的に規定されたことから、米・ソ対立を頂点とする体制間矛盾が韓国資本主義の発展にも、色濃く投影されてきた。

解放後、朝鮮半島は、北緯 38 度線を境に、北にソ連軍、南に米軍の進駐を受けた。両軍の直接対峙という事態は朝鮮半島をして直ちに米・ソ冷戦の主戦場に変えさせた。米軍は 1945 年 9 月 7 日に横浜で発表された「マッカーサー布告第 1 号」に基づいて、直接統治方式による軍政の実施を宣布し、初代軍政庁長官にはアーノルド少将が就任した。彼は、9 月 20 日に軍政庁の組織体系を発表し、米軍政庁こそが南朝鮮における「唯一の政府 (the only government)」であることを宣言した。¹¹

解放直後の南朝鮮国内の主要な政治勢力は、①親日派を含む保守的な右派勢力、②社会主義的な中道左派民族主義勢力、③共産主義勢力の、三勢力を挙げることができる。②は、同じく精力的な活動を展開していた③を中心とする共産主義者と協力し、米軍が仁川に上陸する前日の 1945 年 9 月 6 日に「朝鮮人民共和国」の樹立を宣言した。それに対して①の右派勢力は、極右民族主義者によって中国の重慶で維持された、大韓民国臨時政府（以下、臨政）の帰還と米軍の到着を待つ以外は、取り立てて注目すべき活動は見られなかった。米国は極右と極左のいずれの勢力も認めない方針の下に、まずは朝鮮人民共和国を否定して、軍政を布き、すでに共産主義者がイニシアティブを握っていた人民委員会に解散命令を出して、武力でもってこれを弾圧した。こうした米軍政庁の反共姿勢に鼓舞された保守諸勢力は、9 月 16 日に、宋鎮禹を首席総務とする韓民党を結成した。後の独立国家の指導者候補として植民地期より著名だった人物は、臨政の金九と 1919 年の大韓民国上海臨時政府の樹立にも関与した、李承晩であった。二人の候補者のうち、結局、米国としては、反共主義を重視する限り、名うての反共主義者であると同時に、妥協的反日主義者であった李承晩を大統領候補として推すしか選択肢は残されていなかったのである。米軍政庁がこれほどまでに反共主義にこだわったのは、対ソ戦略上の理由からだけでなく、建国運動の主体となったこれら諸勢力の資本主義観に、疑念を抱いたからでもあった。

¹¹ 同上

多くの朝鮮人にとって、当時の資本主義とは、搾取と収奪をほしいままにした、日本の帝国主義支配と同義であったのである。抛り所とすべき現地勢力の選択基準としては、反共主義においてほかに見当らなかったのである。¹²

第2節 北朝鮮

一方、北朝鮮では、金一族による独裁的な社会主義体制が敷かれている。なぜ韓国とは異なる体制で国家が生まれ、今現在も存続しているのだろうか。

北朝鮮での革命問題は、南朝鮮革命であると同時に、北朝鮮における社会主義、共産主義建設でもあった。解放後、38度線以北の朝鮮がソ連軍の占領下に入ったことが北朝鮮でソ連から政治・経済体制を導入する契機になったということはいうまでもない。とくに、1946年5月、米ソ共同委員会の決裂後、北朝鮮は南朝鮮とは異なる体制を形成することに本格的に取り組み始めた。

経済における集中化とともに、1945年11月に樹立された北朝鮮五道行政局は、翌年2月には北朝鮮臨時人民委員会に、そして47年2月には北朝鮮人民委員会に発展し、事実上の北朝鮮単独政府が樹立された。さらに48年9月9日、北朝鮮人民委員会は朝鮮民主主義人民共和国に発展解消した。他方、党も45年10月に北朝鮮に朝鮮共産党北部朝鮮分局が結成され、事実上の北朝鮮党中央になった。12月には第3次拡大執行委員会で金日成が責任秘書に選ばれ、党権力を掌握した。8月には北朝鮮共産党と朝鮮新民党が合同し、北朝鮮労働党が結成され、政府を指導する体制の基盤が形成された。金日成は人民委員会委員長と党副委員長を兼ね、党と政府機構の権力を掌握した。党と国家の癒着という社会主義体制の特徴が指導者の兼職によって明示されたのである。¹³

¹² 同上

¹³ 鐸木昌之『北朝鮮 首領制の形成と変容—金日成、金正日から金正恩へ』、明石書店、2014年

このように、北朝鮮では、韓国とは異なり、今現在の金正恩氏まで三代に渡って続く、金一族の独裁的な体制を形成した。また、現在まで70年以上にわたってどのように忠誠心を集め、国家を存続させてきたのだろうか。

「首領絶対独裁」といわれる独自の社会主義体制をとる北朝鮮。第2次世界大戦後、共産化を進めるソ連軍の後押しによって、33歳の若さで最高指導者になった金日成の統治を支えたのは、「抗日独立闘争の英雄」伝説だ。満州で抗日パルチザン活動が続けるのが困難になったためソ連に逃れ、日本の敗戦時は朝鮮半島にいなかった。それでも日本と戦った経歴が北朝鮮住民の忠誠心集めに使われた。金日成の息子の金正日は、父をたたえる巨大な建造物を全国各地につくった。北朝鮮住民の左胸には常に金日成、金正日の2人、もしくはどちらか1人の肖像が描かれたバッジがある。「付けていないと落ち着かない」と、平壤市民は語る。¹⁴

¹⁴ 『朝鮮半島ファイル 北朝鮮の英雄主義とコンプレックス』、『日経速報ニュースアーカイブ』、2018年10月25日（2020年12月18日閲覧）

第4章 平昌オリンピックから見る南北関係

韓国の文在寅大統領は、来年、平昌で開かれる冬のオリンピックに向け、2017年6月24日、平昌オリンピックでの南北合同チーム結成を呼びかけた。IOC(=国際オリンピック委員会)と北朝鮮側に協力を要請し、今後、実現性に関して南北間やIOCと協議が行われるものとみられる。今回のテコンドー大会は、北朝鮮の選手団が参加する文在寅政権発足後初めての南北のスポーツ交流の機会であり、合同チームへの言及には北朝鮮との関係改善に向けた機運を高める狙いがあるとみられる。韓国政府は、平昌オリンピックの会場に北朝鮮のスキー場を使用することなども検討している。¹⁵

これは、平昌オリンピックが開催される7ヶ月ほど前、文在寅大統領(以下、文大統領)が、「南北合同チーム」の検討を示唆した記事である。その後、第23回オリンピック冬季競技大会が、韓国の平昌で開催され、7競技102種目が、2018年2月9日～2月25日の17日間行われた。この大会では、文大統領の発言、「南北合同チーム」が現実になることとなった。

しかし、「南北合同チーム」という平和の象徴のような出来事だが、韓国国民からは不満の声も上がっていた。

文在寅大統領は昨年6月、北朝鮮へ平昌五輪参加を呼び掛けた際に女子アイスホッケーの単一チームに言及していた。それが既成事実化して俎上に上るが、中央日報は当時実施したアンケートで合同チームの構成に「反対」する市民は95%に上ったと伝えた。この流れは現在も根強く、「積極的な韓国政府の推進姿勢と一般の人々と大きな温度差がある」と朝鮮日報は報じた。

それを物語るように、李洛淵首相はアイスホッケー女子が「メダルを狙える位置にはない」との認識を示し、韓国選手に被害意識はなく、「良いチャンスとして受け入れている雰囲気だ」と語ったと朝鮮日報は報じた。

ところが、韓国チームの副主将は「南北合同チームの話聞くたびに力が抜ける」と語り、ベテランGKは「私たちの意見や努力が全く反映されないま

¹⁵ 日テレNEWS24『平昌五輪 文氏な北との合同チーム呼びかけ』、2017年6月25日 02:12、<https://www.news24.jp/articles/2017/06/25/10365212.html>、(2020年12月18日閲覧)

ま、このような決定が下されて、ひどく失望している」と複雑な心境をのぞかせた。中央日報によると、韓国選手は長くて10年以上、実業団チームが一つもない中で、1日6万ウォン（約6000円）の国家代表手当だけで五輪の準備をしてきた。

文在寅政権のアイホ女子の政治利用に、韓国のネットユーザーは「今回の件は本当にあり得ないと思う」「時代錯誤的な発想だ」などと書き込んだ。朝鮮日報は、若いネットユーザーたちが「北朝鮮の『ただ乗り』に強い抵抗感を抱いている」と指摘。毎日、五輪のことを考えながら4年以上も準備してきた選手たちのことは考えないのか—というネットユーザーの声も紹介していた。

20～30代の若者たちが南北合同チームに抵抗感を示すのは、激しい受験競争や若者の就職難などの困難に直面する自分たちと同じ境遇にあると見ていると、朝鮮日報は専門家の分析を紹介。さらに、今の若者は北朝鮮を同じ民族ではなく「よその国」と思っているため、韓国で開催される五輪に彼らが便乗する姿に強い抵抗感を示しているのだろうと指摘する社会学の大学教授の解説を伝えている。¹⁶

また、韓国国民だけでなく、選手からも不満の声が上がっていた。母国で開催される、4年に一度の「平和の祭典」のため、選手がオリンピックにかける思いは計り知れないほどの大きさだろう。

韓国と北朝鮮は17日、板門店で次官級の実務協議を開き、平昌冬季五輪のアイスホッケー女子で初めての南北合同チームを結成して戦うことや、開会式で統一旗を掲げ、合同で入場行進することに合意した。

韓国統一省が発表した共同声明によると、北朝鮮は女性応援団230人、芸術団140人、テコンドー演武団^⑩人を含む400人以上を五輪に派遣することになった。パラリンピックには150人を派遣する。選手団の人数は今週行われる国際オリンピック委員会（IOC）、平昌五輪組織委員会との4者会議で最終決定する。

¹⁶ 産経ニュース『韓国国民は南北合同チームに冷ややか 文在寅政権に嫌気 「ヘル朝鮮」で若者激怒』、2018年1月22日08:00、<https://www.sankei.com/premium/news/180122/prm1801220003-n1.html>、（2020年12月18日閲覧）

五輪前には北朝鮮の馬息嶺（マシンリョン）スキー場で南北スキー選手の合同訓練を実施し、金剛山（クムガンサン）リゾートで合同文化行事を開催するという。

アイスホッケー女子で南北合同チームを結成することについては、韓国の選手らから不安の声が挙がっているという。韓国アイスホッケー女子のサラ・マレー監督は先月、米国でのトレーニング遠征中にロイターに対し、「五輪に出られるのは23選手だけだが、（韓国選手は）北朝鮮の選手たちに代表の座を奪われるかもしれないと思っている」と述べていた。

会談に出席した韓国統一省の千海成（チョン・ヘソン）次官は会見で、アイスホッケー女子の合同チーム結成については関係者の懸念を承知しているとし、IOCと競技団体の同意を得られることが前提であり、決定事項ではないとコメントした。¹⁷

不満の声もある中で、ついに韓国と北朝鮮の合同チームが誕生した。開会式では、統一旗のもとに、両国の選手が入場した。北朝鮮の関係者も会場入りし、南北の緊張関係が緩和されるようにも見えた。

開会式での南北の合同入場は2006年のトリノ冬季五輪以来12年ぶり。北朝鮮は金正恩（キム・ジョンウン）委員長の妹である金与正（キム・ヨジョン）氏らを派遣するなど「ほほ笑み外交」を展開し、南北融和ムードを演出した。¹⁸

北朝鮮のアイスホッケー女子、ファン・チュングム選手と韓国のボブスレー男子、元允宗（ウォン・ユンジョン）選手が、統一旗の旗手を務めた。

国際オリンピック委員会（IOC）のトーマス・バッハ会長は、「私たちが分断しようとする勢力よりも私たちの方が強い」と宣言した。

英国選手団の旗手はスケルトン女子のリジー・ヤーノルド選手が務めた。国家ぐるみのドーピング認定で出場禁止となったロシアから、個人として出場した選手169人は、五輪旗の下で入場した。

¹⁷ ロイター『五輪＝平昌大会で南北合同チーム結成へ、入場行進も合同で』、2018年1月18日10:55、<https://jp.reuters.com/article/unified-idJPKBN1F706R>、（2020年12月18日閲覧）

¹⁸ 「平昌五輪、開幕。」、『日本経済新聞』、2018年2月10日朝刊1ページ、（2020年12月18日閲覧）

北朝鮮の核・ミサイル開発をめぐる対立の中心にいる北朝鮮と米国の政府関係者が、会場の貴賓席で近くに座った。

北朝鮮の最高指導者、金正恩・朝鮮労働党委員長の妹、金与正氏は、マイク・ペンス米副大統領の後ろの列に座っていた。

文在寅（ムン・ジェイン）韓国大統領は会場で与正氏と握手した。さらに式典で、「この機会を使って、コリアの人々から歓迎と友好のメッセージをお伝えしたい。1988年のソウル夏季五輪は、冷戦の壁を壊し、東西和解の道筋を開いた。あの夏季五輪の開催から30年たって、平昌五輪は世界中の人の平和の希望と共に始まる」と述べた。

「世界で唯一分断された民族、コリアの人間は、冬季五輪の主催を熱望していた。平和の追求はオリンピック精神を鏡のように映し出す」と大統領は、南北和平への思いを強調した。

北朝鮮の代表選手22人は5種目に出場する。アイスホッケー女子は韓国と南北合同チーム「コリア」として参加する。4日にはスウェーデンとの練習試合で、1-3で敗れた。

韓国の伝統的な太鼓の合奏に続き、韓国国旗が描き出されたり、韓国歌手によるジョン・レノンの「イマジン」演奏に続き巨大な平和のハトが出現したりした。¹⁹

アイスホッケー女子初の韓国・北朝鮮の合同チームとして、平昌オリンピックに出場した。その後、2018年4月27日に、板門店の平和の家で南北首脳会談が行われた。韓国の文在寅（ムン・ジェイン）大統領と北朝鮮の金正恩（キム・ジョンウン）朝鮮労働党委員長は、冷戦の産物である長い分断と対決を一日も早く終わらせ、民族的和解と平和繁栄の新たな時代を果敢に切り開き、南北関係をより積極的に改善し発展させていかなければならないという確固たる意志を込め、歴史の地、板門店で「朝鮮半島の平和と繁栄、統一のための板門店宣言」に署名した。²⁰

¹⁹ BBC ニュース『2018年平昌冬季五輪、開幕 「コリア」選手は合同行進』2018年2月10日、
<https://www.bbc.com/japanese/43007498>、（2020年12月18日閲覧）

²⁰ 「板門店宣言の全文、文大統領、秋に訪朝、開城に共同連絡事務所。」、『日本経済新聞』、2018年4月28日朝刊9ページ、（2020年12月18日閲覧）

しかし、現在ではこのような友好関係が続いているとは言い難い。

北朝鮮が10月10日、軍事パレードを開催したことを受け、韓国大統領府は11日、安保関係の閣僚や高官による国家安全保障会議（NSC）を開催し、結果を発表した。北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長が、核戦力を堅持する姿勢を表明したことに対し、大統領府は「武力衝突や戦争を防ぐための南北間の合意事項が必ず守られなければならない」と強調した。

金氏は「北と南が手をつなぐ日が来ることを願う」とも発言している。大統領府は「環境が整い次第、南北関係を復元させようとの北朝鮮の立場に注目し、動向を注視していく」とした。

大統領府は、北朝鮮が新たに公開した新型大陸間弾道ミサイル（ICBM）とみられる兵器などの分析を進めるとともに、韓国側の防御能力も点検するとした。黄海で韓国人男性が北朝鮮に射殺された事件を巡っても、韓国側が要求している南北での共同調査や軍当局間の通信再開に応じるよう求めた。²¹

韓国・北朝鮮両国から、歩み寄ろう、という発言が見られる。平昌オリンピックをきっかけに、南北関係をより積極的に改善し発展させていこう、という宣言に署名した両国。しかし、簡単にはいかないようだ。

²¹ 「韓国「南北合意順守を」、北朝鮮軍事パレードで。」、『日本経済新聞』、2020年10月12日夕刊3ページ（2020年12月18日閲覧）

第5章 ドイツ人から見るドイツ再統一

では、実際に分断された後、再統一を叶えた国、ドイツでは、再統一についてどう考えられているのだろうか。当事者の視点から、ドイツの再統一について考えてみたい。

『SCHWARZROTGOLD』というドイツの連邦政府の雑誌がある。同誌 2020 年 9 月 7 日号の中の「Zahlen und Fakten auf einen Blick（一目でわかる数字と事実）」に、ドイツ国民に対する再統一に関する調査がまとめられている。これは『Forsa-Umfrage für das Bundespresseamt zum Mauerfalljubiläum, 2019』、『Forsa-Umfrage für das Bundespresseamt, März 2020, KW 12』、『Konrad-AdenauerStiftung, Analysen & Argumente Nr. 376, November 2019』、『Konrad-Adenauer-Stiftung, Regionale Vielfalten 30 Jahre nach der Wiedervereinigung, 2020.』の調査結果をもとに作成されたものである。

- ① 80% der Ost- wie Westdeutschen halten die friedliche Revolution für einen Glücksfall in der deutschen Geschichte.
ドイツ国民の 80% は、ドイツの再統一を、ドイツの歴史の中で幸運な奇跡だと思っている。
- ② 9 von 10 Deutschen halten die Wiedervereinigung für (teilweise) gelungen.
10 人中 9 人は、ドイツの再統一を（部分的に）成功だと思っている。

以上二つの結果から、ドイツ国民自体が、母国の再統一について、成功だと感じ、さらにそれが幸運な奇跡だと考えていることが分かる。しかし、東ドイツと西ドイツの人々の意識や生活は、近づいているのだろうか。

- ③ Die Mehrheit der Ostdeutschen (57 Prozent) fühlt sich immer noch als Bürger zweiter Klasse.
東ドイツ人の大多数（57%）は、まだ自分たちが国民の中で二流だと感じている。

- ④ 90 Prozent der Bevölkerung sind mit der Lebensqualität in Deutschland (sehr) zufrieden. In Ostdeutschland 83 Prozent, in Westdeutschland 91 Prozent.
人工の90%は生活の質に満足しています。東ドイツでは83%、西ドイツでは91%。
- ⑤ 61% der Ostdeutschen sagen, dass es ihnen nach der Wiedervereinigung materiell besser geht.
東ドイツ市民の61%は、再統一後のほうが、設備や資材に満足している。
- ⑥ 32 Prozent der Westdeutschen und 62 Prozent der Ostdeutschen empfinden die niedrigeren Löhne im Osten als größte Ungerechtigkeit.
西ドイツの32%、東ドイツの62%が東側の労働賃金の低さを不平等だと感じている。
- ⑦ Ost- und Westdeutsche sind sich seit der Wiedervereinigung etwas nähergekommen. Das sagen 53 Prozent im Westen und 63 Prozent im Osten.
西ドイツ市民の53%、東ドイツ市民の63%が、東ドイツと西ドイツの市民は、再統一以来から親しめるようになったと述べている。
- ⑧ ERWARTUNGEN DER „GENERATION 40+“ AN DIE EINHEIT
—46% nichts erwartet, 39% eher erfüllt, 12% eher nicht erfüllt
ドイツ再統一に対する40代以上の期待
—46%は期待しなかった。39%は期待が叶った。12%が期待が叶わなかった。と回答している。

このように、東ドイツ市民は、統一後の環境に満足していることや、半数以上のドイツ国民が、互いに対して、親しみやすいと感じていることが分かった。しかし未だに、労働賃金に差があるという事実もある。また、40代の12%が、再統一に対して、期待が叶わなかったと感じている。やはり、国民全員が納得する形での進化が、難しいことが読み取れる。

- ⑨ ZUFRIEDEN MIT DER DEMOKRATIE?
—37 Prozent der Deutschen sind „sehr oder ziemlich“ zufrieden, 45 Prozent antworten „teils/teils“, 17 Prozent zeigen sich „sehr oder ziemlich“ unzufrieden.
In Westdeutschland fällt die Demokratiezufriedenheit mit 40 Prozent fast doppelt so hoch aus wie in Ostdeutschland mit 22 Prozent.

民主主義に満足しているか？

ドイツ国民の 37% がとても満足している。45% がまあまあ満足している。17% が不満である。

民主主義の満足度について、西ドイツの 40% は、東ドイツの 22% に比べて、2 倍近くの違いが出た。

現状の、「民主主義」体制についても、東ドイツと西ドイツの人々で満足度の差が倍近く表れることとなった。世界の国々をリードする現在の「ドイツ」であっても、国民の不満や疑問が表れている。果たしてこれは、「完全に成功だった」といえるのだろうか。

第6章 韓国人から見る東西ドイツの再統一と朝鮮半島

では、現在の韓国人は、南北関係についてどう思っているのか。

前の章で述べたように、スポーツを通じての交流が見られる韓国と北朝鮮。しかし、国民はどのような感情を抱いているのか、知る機会が少ないと感じている。

また、ドイツの再統一に対するドイツ国民の考えも、肯定的な意見だけではないと分かった。

それを踏まえ、この問題は、私たちのような第三者の視点だけではなく、当事者の視点が非常に重要になると考えている。

「10人に9人は統一を（部分的に）成功である」と考えているドイツ国民。朝鮮半島でも、統一が行われても、行われなくても、国民自身が「失敗だった」と感じる行動は起こしてはならない。

そのため、日本や韓国に住む、韓国人の今現在のリアルな意見から、この問題について考えるために、今回アンケートを実施した。日々どれくらい北朝鮮に関わる機会があるのか、率直に南北の統一についてどう考えているのかなど、過去の研究からは分からない「当事者の現在の視点」を調べた。

2020年12月2日から12月4日までの2日間、筆者自身がアンケートを行った。Google フォームを利用し、韓国人を対象にフォームを作成した。筆者の友人や、その友人、または親族などを通じて、日本・韓国に在住する方の回答を募集した。

その結果、30件の回答を得ることができた。

30件の回答のうち、20～30歳が25人、30～39歳が3人、50～59歳が1人、無回答が1人。また、女性が13人、男性が16人、無回答が1人だった。

第1節 韓国人から見たドイツの再統一

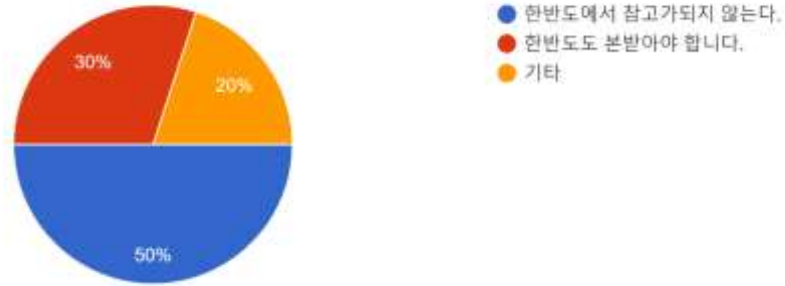
まず、韓国人から見るドイツの再統一や、朝鮮半島の分断について質問した。なお、質問や韓国語の文章は、筆者自身が作成したものである。

問1：東西ドイツ統一について、どんな印象を持ちますか？

독일의 재통일에 대해서 어떤 인상을 받았어요?

독일의 재통일에 대해서 어떤 인상을 받았어요?

30件の回答



① 朝鮮半島では参考にならない (グラフ中の●色部分、以下同様)

한반도에서 참고가되지 않는다. 15件

② 朝鮮半島も見習うべきだ (●)

한반도도 본받아야 합니다. 9件

③ その他 (●)

기타 6件

問2：問1の理由はなんですか？

질문1의 이유가 뭐니까?

まずは、参考にならないと答えた方の意見を抜粋する。

- ・ 독일의 재통일에 대해 잘 알지 못합니다. (ドイツの再統一についてよく知らない)
- ・ 세계정세적으로나 분단시 상황등이 한국과는 맞지 않다고 보기에. (世界情勢的にも分断時の状況などが韓国とは合わない)

- ・ 東ドイツと北朝鮮の環境の違いがありますからです (原文ママ)
- ・ 먼저 시대가 너무 달라졌고 북한지도자가 통일을 원하지 않는 것 같습니다. 한국을 향해 포격도발이나 핵실험을 강행하여 물자와 돈을 요구하는 일이 비일비재하며 한국 정권도 제대로 해결하지 못하고 있다고 생각합니다. (時代があまりにも変わって、北朝鮮の指導者が統一を望まないようです。韓国に向かって砲撃や核実験を強行して、材料とお金を要求するため、韓国政権もまともに解決していません。)
- ・ 경제적으로나 정치적으로나 통일이 무조건 좋다고 생각하지 않음. (經濟的にも政治的にも、統一がいいとは思いません。)

このように、経済的な違いが多く、統一を望まないという意見が多かった。
また、見習うべきと答えた方の意見も紹介したい。

- ・ 통일을 위해 독일이 자주적으로 노력했던 모습들이 한국에서는 부족하다고 느끼기 때문입니다. (統一のためにドイツが自主的に努力していた姿が、韓国では足りないと感じるからです。)
- ・ 평화통일의 좋은 예시라고 생각한다. (平和統一の良い例だと考えるから。)
- ・ 한민족. (同じ韓民族だから)

その他と回答した方の意見には、統一について不安視する意見や、朝鮮半島独自の方法を見つけるべきだという意見が上がった。

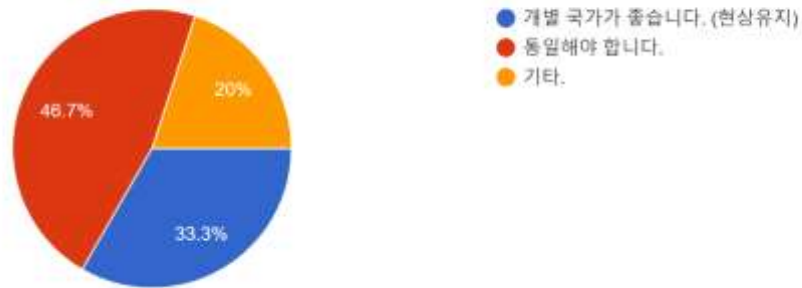
- ・ 통일을 이룬 분단국가의 사례로서 많은 부분을 참고할 필요는 있지만, 독일의 분단과 한국의 분단은 다른 점이 많으므로, 한국의 통일은 독일과 같은 방식으로 이루어질 수 있는 것이 아니라고 생각하며, 한국의 현재 상황에 알맞은 통일 방법을 모색해야 한다는 생각입니다. 요약하면, 참고할 필요가 있지만 그대로 본받는다고보다는, 우리만의 방법을 찾아야 한다는 생각입니다. (統一を成し遂げた分断国家の事例として、多くの部分を参考にする必要はありますが、ドイツの分断と韓国の分断は異なる点が多いので、韓国の統一は、ドイツと同じように行うことができるものではないと考えており、韓国の現在の状況に適切な統一方法を模索しなければならないと考えます。要約すると、参考にする必要があるが、そのまま真似るというよりは、私たちだけの方法を見つけるという考えです。)

- 통일을 성공했다는 사례만큼 참고할부분은 있겠지만, 현실과 여건에 맞추어 진행해야한다. (統一を成功したという事例であるだけに、参考にできる部分はあるが、現実と条件に合わせて統一を行わなければならない。)
- 평화통일이 가능할지 모르겠다. (平和統一が可能かどうか分からない)

問3：朝鮮半島の分断（韓国と北朝鮮）についてどう思いますか？

한반도의 분단에 대해서 어떻게 생각하세요?

한반도의 분단에 대해서 어떻게 생각하세요?
30件の回答



- ① 別々の国が良い (現状維持) (●)
개별 국가가 좋습니다(현상유지) 10件
- ② 統一するべきだ (●)
통일해야 합니다. 14件
- ③ その他 (●)
기타 6件

問4：問3の理由はなんですか？

질문 3 의 이유가 뭐니까?

統一するべきか、現状維持で進むのかを質問したところ、「統一するべき」という答えが 46.7%という、問1の結果からは驚くべき結果となった。半数近くが「統一するべき」と回答した。

まずは、現状維持と答えた方の意見を紹介する。

- ・ 統一した後の費用が大変だと思います (原文ママ)
- ・ 학교에서 통일을 주제로 포스터 그리기 대회나 발표 대회가 이루어지기도 하는데 당시에는 별 생각이 없었으나, 이런 식으로라도 아이들에게 인식을 심어주지 않으면 통일을 이룩하기엔 어려울 것 같다고 생각했습니다. (学校で統一をテーマにポスターを描く発表大会があった当時には特別考えなかったが、このような形でも子供たちに認識を持たせなければ、統一を成し遂げることは難しいと考えました。)
- ・ 한반도는 발전의 가능성이 있다. (韓半島には発展の可能性がある。)

統一するべきと答えた方の意見は、以下の通りである。

- ・ 한 민족이기 때문에 함께 힘을 모아야한다. (民族なので、一緒に力を集めなければならぬ。)
- ・ 어찌되었든 한민족이고 지도부가 나쁜것이지 주민들이 나쁜것은 아니기에. (いずれにせよ、韓民族であり、指導部が悪いのであって、住民が悪いのではないから。)

その他と答えた方の意見を抜粋した。

- ・ 한국주도의 통일이라면 찬성이지만 북한주도의 통일이라면 반대 한국주도의 통일이면 당장에 큰 돈은 들어가겠지만 세계정상국중 하나가 될 발판이 되지만 북한주도의경우 전세계의 적이 될 가능성이 다분하여 결국은 망국이 될 전망으로 생각됨. (韓国主導の統一なら賛成だが、北朝鮮主導の統一なら反対。韓国主導の統一であれば、すぐに大きなお金は入ってくるが、北朝鮮主導の場合、世界中の敵になる可能性が多く、最終的には、国家が滅亡する見込みが考えられる。)
- ・ 통일을 하면 좋겠지만 경제, 문화 차이를 극복하지 못한다면 개별 국가인게 낫다고 생각합니다. (統一をすればいいのですが、経済・文化の違いを克服しなければ、個々の国がよいと思います。)

このように、「韓国が主導なら統一しても良い」という考えが見られた。さらに、北朝鮮との隔たりや文化の違いを挙げる声も多くあった。しかし、統一に前向きな方の中には、「同じ民族、韓民族である」という意見もあった。そんな両国は、どのような関わりがあるのだろうか。アンケートを行った。

第2節 韓国人から見る北朝鮮

問5：北朝鮮についてどのようなイメージを持っていますか？

북한에 대하여 어떤 이미지를 가지고 있습니까?

- 주적 (主敵)、3件
- 왕정국가、독재국가 (王政国家、独裁国家)
- 만나지 못하는... 옛 친구 (会うことができない...古い友人)
- 조금 먼 친척 (少し遠い親戚)
- 아직도 한국의 주 적은 북한으로 명시되어 있으면 그로인해 20대 남성들은 군대에 꼭 가야합니다. (まだ韓国の敵は北朝鮮に明示されていて、そのため、20代の韓国の男性は軍に行かなければならないです。)
- 같은피 먼형제 (同じ血、遠い兄妹)
- 매우 닫혀 있는 나라. (非常に閉じている国)
- 가난하고 인권이 없는 국가. (貧しくて人権がない国家)
- 사실 조금은 무섭다. (少し怖い)
- 특정한 이미지를 갖고 있지는 않지만 남한에 비해 자유롭지 못하다는 느낌. (特定のイメージは持っていないが、韓国に比べて自由ではない感じ)

このように、北朝鮮に対して、マイナスなイメージを持っていることが分かった。その中でもやはり「同じ民族」や「兄弟」のような回答も多く、このアンケートを通じて、同じ民族としての意識を感じることができた。

つぎに、日常生活の中で、北朝鮮との関わりがあるかを質問した。

問6：日常生活の中で、北朝鮮との関わりを感じるはありますか？

일상생활에서 북한과 관련을 느끼니까?

(例：オリンピックで北朝鮮の選手を応援した、など)

(올림픽에 북한선수를 응원했습니다, 등등)

日常生活の中で感じることはありません、と答えた数は16件。

- 유튜브에서 북한 뉴스보면 재밌다. (유튜브で北朝鮮のニュースを見ると面白い)
- 항상 느낍니다. 북한 관련 이슈는 한국의 정치, 외교, 경제에 직접적인 영향을 주기 때문입니다. 또한 저는 새터민 관련 봉사활동을 했었기 때문에 더더욱 일상생활에서 북한을 자주 느끼는 것 같습니다. (常に感じます。北朝鮮関連問題は、韓国の政治・外交・経済的に、直接的な影響を与えるからです。また、私は脱北関連奉仕活動をしたので、なおさら、日常生活の中で、北朝鮮を頻繁に感じるようです。)
- 뉴스에서 들리는 북한소식 (뉴스から聞こえる北朝鮮ニュース)
- 미사일 발사할때 강경한 대응이 필요하다 생각됨. (北朝鮮がミサイルを発射した時に、強靱な対応が必要だと考えさせられる。)
- 북한 주민들에게는 어느 정도 같은 민족이라는 동질감과 연대의식을 느끼지만, 주민을 탄압하고 남한에 적대행위를 하는 북한 공산당은 적이라고 생각해요. 매체에서 자주 접하는 북한 관련 소식들도 대부분 공산당의 도발 행위에 관한 것입니다. (北朝鮮の住民は、ある程度、同じ民族という同質感と連帯意識を感じるが、住民を弾圧して、韓国を敵対行為をする北朝鮮共産党は、敵だと思います。メディアで頻繁に接する北朝鮮関連のニュースも、ほとんど共産党の挑発行為に関するものです。)
- 북한일상 시사프로시청(이제 만나러 갑니다.) (北朝鮮日常時事番組を見る。(今会いに行きます。))

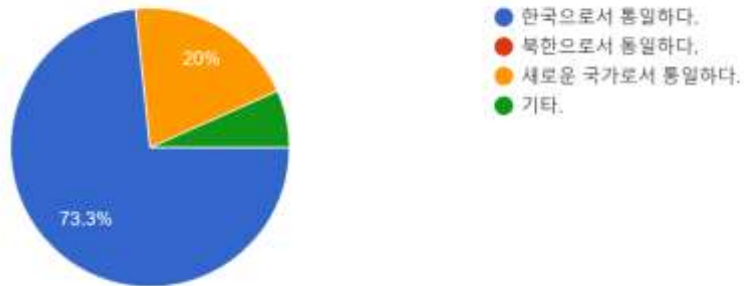
「ニュースから聞こえる北朝鮮ニュース」という意見が非常に興味深く、同じように感じている人も多いようだ。北朝鮮の国民には、同族意識があっても、国家には良いイメージを持っている人は少ないようだ。また、「今会いに行きます」という番組は、脱北者が出演するバラエティー番組だそう。テレビやSNSなどで、日本よりも多く、北朝鮮に触れることのできる機会があるそう。

第3節 もし南北統一を果たすなら？

問7：もし、朝鮮半島を統一するのであれば、どのような結果が考えられますか？

혹시 한반도가 통일된다면 어떤 결과가 예상되니까?

혹시 한반도가 통일된다면 어떤 결과가 예상되니까?
30件の回答



- ① 韓国として統一する (●)
한국으로서 통일하다. 22件
- ② 北朝鮮として統一する (●)
북한으로서 통일하다. 0件
- ③ 新しい国として統一する (●)
새로운 국가로서 통일하다. 6件
- ④ その他 (●)
기타 2件

問8：問7の理由はなんですか？

질문 7의 이유가 뭐니까?

「朝鮮半島を統一するのならばどのような結果になるか?」という質問を行った。その結果、「北朝鮮として統一する」という意見は0件となった。今までの質問から、北朝鮮国家に対して、良い印象を持っているとは言えないことが分かったため、納得の結果である。

それでは、どのような結果を予想しているのか。まずは、韓国として統一する、という意見をまとめていく。

- ・ 한국으로서 통일될 것이라고 예상한 까닭은 현재 북한 측에서는 한국의 원조를 받고 있는 상황이기 때문에 통일이 되더라도 대한민국에 흡수되는 방향이 될 것 같아요. (韓国として統一するだろうと予想した理由は、現在、北朝鮮側が、韓国の援助を受けている状況なので、統一されても韓国に吸収される方向になると思います。)
- ・ 피를 흘려 수호한 자유민주주의와 시장경제를 버릴 수는 없다. (血を流して守った自由民主主義と、市場経済を捨てることはできない。)
- ・ 韓国の経済がもっと発展しているからです (原文ママ)

経済的な理由や、母国の歴史を重んじる回答が多く見られた。韓国では、国民が声をあげて手に入れた民主主義のため、それを手放すことは考えられないのだろう。また、「理由はない」と回答した人もいたが、掲載した意見と同じ考えの上での考えなのではないかと、推測する。

それでは、新しい国として統一すると答えた方の理由は、どのようなものなのだろうか。

- ・ 한 나라가 한 나라를 흡수통일 한다면 분명 무력 충돌이 일어날 것이라고 생각합니다. 그래서 만약 통일을 한다면 동등한 관계에서 새로운 국가로 통일되어야 한다고 생각합니다. (国が国を吸収統一すれば、武力衝突は明らかだと思います。もし統一をするならば、対等の関係で、新しい国として統一すべきだと考えています。)
- ・ 어느 한쪽이 아니라 양쪽이 서로가 양보하고 보완하기 위해서. (どちらか一方ではなく、両方がお互いに譲歩して補完するため。)

このように、国と国との対立が起こらないように、新しい国として、統一することが最善の方法だという考えであることが分かった。異なる主義を掲げる両国で、どちらかの国として統一するならば、間違いなく、反対の声が上がるだろう。

さらに、このふたつの方法以外を考えた方もいた。

- ・ 어느 한쪽으로 흡수 통일이 되는건 옳지 못하고 그렇다고 새로운 국가를 만든다는 것도 현실적으로 불가능하기 때문에 기타 항목을 선택. (どちらか一方に吸収統一をするのは適切ではなく、かといって、新しい国を作るというのも現実的に不可能であるため他の項目を選択した。)
- ・ 지금 북한은 독재정치를 하고 있으며 쉽게 변하진 않을 것 같습니다. (今、北朝鮮は独裁政治をしており、簡単には変わらないようです。)

政治や経済など、違いが多くある中で、新しい国も、どちらかの国として統一することも、非常に難しいのが現実なのかもしれない。

第7章 朝鮮半島の未来

では、今後の朝鮮半島は、どのように歩むことができれば、「隔たり」がなくなるのだろうか。

I 互いに対する理解や尊重

第五章では、「東ドイツ人の大多数（57％）は、まだ自分たちが国民の中で二流だと感じている。」という現状を紹介した。ドイツが再統一されて、30年経つが、未だに二流だと感じている人が、半数以上いる。これは、互いの理解が足りていないからなのではないか。西ドイツに吸収される形での統一だったため、「東ドイツ市民であったこと」を負い目に感じる人々がいるのだろう。しかし、市民はみな、平等であるはずなのだ。互いに理解し合い、個人として尊重することができていれば、このように「二流」だと感じることはないはずである。そのため、アンケート結果であったような「同じ民族」という意識を、韓国と北朝鮮の両国民が持つべきである。さらに、「同じ民族であっても一個人」という考え方も必要なのではないか。自身が抱えている、相手に対する先入観を捨て、対等な関係で、接することで、良好な関係を築いていけるのではないだろうか。

II 互いの文化に触れる

第六章でのアンケートの結果で、「韓国人は日常的に北朝鮮について触れる機会が少ない」、と言う意見が多かった。したがって、互いの文化について考える機会も、少なく、固定概念や古い知識ばかりが、蓄積されてしまっているのではないだろうか。今の両国の関係からは難しいかもしれないが、互いについて知る機会を増やし、考えて、共感していくことで、嫌悪感は薄れるのではないだろうか。いわば、食わず嫌いの状況を、少しでも打開すべきなのである。そのためには、2018年に開催された、平昌オリンピックのような、両国が平和的に関わる機会が必要である。実際に、初の女子

III 第三者の視点

筆者が行ったアンケートに、自由記述欄を作ったのだが、そこには「関心を持ってくれてありがとうございます」や「考えてくれてありがとうございます」、「考える機会になりました」などという声が多くあがった。日本は地理的にも歴史的にも、朝鮮半島と関係が深い国であり、お互いの情報を非常に多く得ることができる。そのため、他の国々よりも、関心を持つ人が多いように感じる。しかし、もし、世界中で、この問題について考える機会や、人々が増えれば、当事者である韓国と北朝鮮の人々も、改めて、南北関係について考える機会になるのではないだろうか。その結果、国内で「平和的に解決しよう」という動きが起こるきっかけになるかもしれない。

この問題は、決して、韓国と北朝鮮、ふたつの国の問題ではない。より多くの人々の共感が必要な問題であると、私は考える。

参考文献

論文（著者名五十音順）

1. 安倍誠『韓国財閥の成長と変容 -- 四大グループの組織改革と資源配分構造』（アジア経済研究所叢書 7、岩波書店、2011年、2021年2月8日閲覧）
2. 金成徳「朝鮮高宗の在位前期における統治に関する研究（1864～1876）」（一橋大学大学院社会学研究科博士論文、2008年7月、<https://hdl.handle.net/10086/18301>、2020年11月27日閲覧）
3. 小玉亮子『幼児教育をめぐるポリティクス —— 国民国家・階層・ジェンダー——』（教育社会学研究第88集、2011年）https://www.jstage.jst.go.jp/article/eds/88/0/88_7/_pdf/-char/ja、（2020年11月27日閲覧）
4. 高橋秀寿『ドイツ「国民」の歴史的変遷と現在』http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/k-rsc/lcs/kiyou/6-5.6/RitsIILCS_6.5.6pp.83-102Takahashi.pdf、（1995年3月）（2020年11月11日閲覧）
5. 鄭章淵『韓国財閥史的展開論（1）：分断体制資本主義の成立と韓国財閥』（2002年9月）、<http://repo.komazawa-u.ac.jp/opac/repository/all/10907/>、（2020年11月27日閲覧）

書籍（著者名五十音順）

1. 鐸木昌之『北朝鮮 首領制の形成と変容—金日成、金正日から金正恩へ』、明石書店、2014年新聞
1. 池田元博「特異な独裁続ける北朝鮮—国際的な孤立感深く（今を読み解く）」、『日本経済新聞』、2012/04/15 朝刊19ページ1661文字（2020年11月27日閲覧）
2. 「板門店宣言の全文、文大統領、秋に訪朝、開城に共同連絡事務所。」、『日本経済新聞』、2018年4月28日朝刊9ページ、（2020年12月18日閲覧）
3. 「韓国「南北合意順守を」、北朝鮮軍事パレードで。」、『日本経済新聞』、2020年10月12日夕刊3ページ（2020年12月18日閲覧）
4. 「平昌五輪、開幕。」、『日本経済新聞』、2018年2月10日朝刊1ページ、（2020年12月18日閲覧）
5. 『朝鮮半島ファイル 北朝鮮の英雄主義とコンプレックス』、『日経速報ニュースアーカイブ』、2018年10月25日、（2020年12月18日閲覧）

その他

1. 『YOUNG GERMANY ドイツ発ライフスタイル・ガイド by ドイツ大使館』、2015年10月2日、<https://young-germany.jp/2015/10/>、（2020年11月11日閲覧）
2. 『DUDEN Volk』、<https://www.duden.de/rechtschreibung/Volk>、（2020年11月11日閲覧）
3. コトバンク、小学館、日本大百科全書(ニッポニカ)、三月革命と反革命、<https://kotobank.jp/word/>、（2020年11月27日閲覧）
4. 日テレ NEWS24『平昌五輪 文氏な北との合同チーム呼びかけ』、2017年6月25日 02:12、<https://www.news24.jp/articles/2017/06/25/10365212.html>、（2020年12月18日閲覧）
5. 産経ニュース『韓国国民は南北合同チームに冷ややか 文在寅政権に嫌気 「ヘル朝鮮」で若者激怒』、2018年1月22日 08:00、<https://www.sankei.com/premium/news/180122/prm1801220003-n1.html>、（2020年12月18日閲覧）

6. ロイター『五輪=平昌大会で南北合同チーム結成へ、入場行進も合同で』、2018年1月18日
10:55、<https://jp.reuters.com/article/unified-idJPKBN1F706R>、(2020年12月18日閲覧)